

平素より大変お世話になっております。粒子線医療センターだより第6号をお届けいたします。

第6号は、主に歯科・口腔外科医の先生方に粒子線治療について知っていただきたいという思いから、口腔がんに対する陽子線治療・重粒子線治療（以下 粒子線治療）を行った症例を紹介させていただきました。

ご存知のように、口腔がんは顎口腔領域に発生する悪性腫瘍の総称です。病理組織学的に口腔がんの90%以上を占める扁平上皮がんに対する粒子線治療は先進医療として行っていますが、扁平上皮がん以外の悪性腫瘍（腺様嚢胞がんや紡錘細胞がんなど）については、根治切除が不可能または困難な場合に限り保険診療として粒子線治療を行う事が平成30年4月から認められました。また扁平上皮がんであった場合でも、口腔と咽喉頭を除く部位（上顎洞など）であれば保険診療が認められております。

従って、医療費を気にすることなく粒子線治療を受けていただけます。

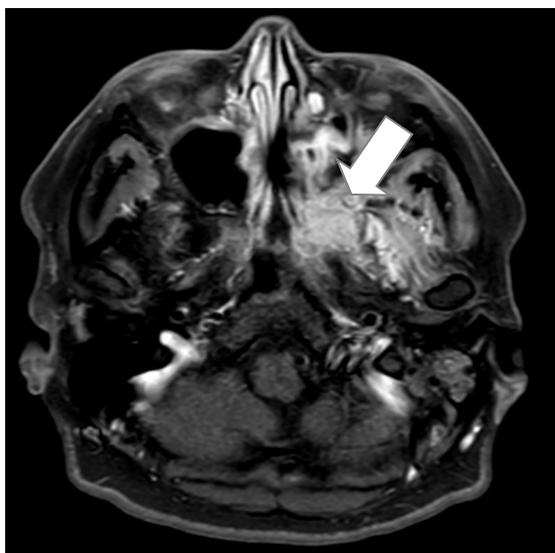
私は、口腔内に高線量の放射線が照射された場合に起こる粘膜や顎骨の壊死等の重篤な障害で苦しむ患者さんを多数見てまいりました。兵庫県立粒子線医療センターでは、開院以来9,000例以上の症例に粒子線治療を施行した経験から、がんを治すだけでなく粒子線による障害を軽くしながら治すために様々な工夫を行っています。

是非、粒子線治療が役立ちそうな症例や粒子線治療を希望される症例があればご紹介いただければ幸いです。



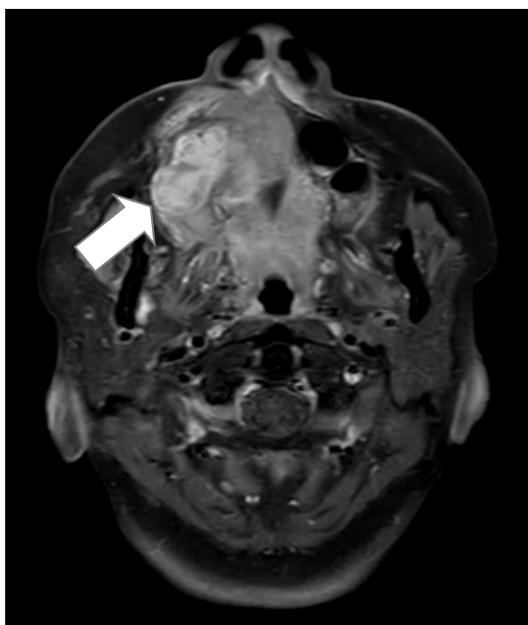
院長 沖本 智昭

- 扁平上皮がん以外の頭頸部悪性腫瘍
- 扁平上皮がんであれば口腔、咽喉頭を除く部位（上顎洞など）
→陽子線治療及び重粒子線治療が保険診療で施行可能
- 口腔、咽喉頭の扁平上皮がん
→陽子線治療が先進医療で施行可能



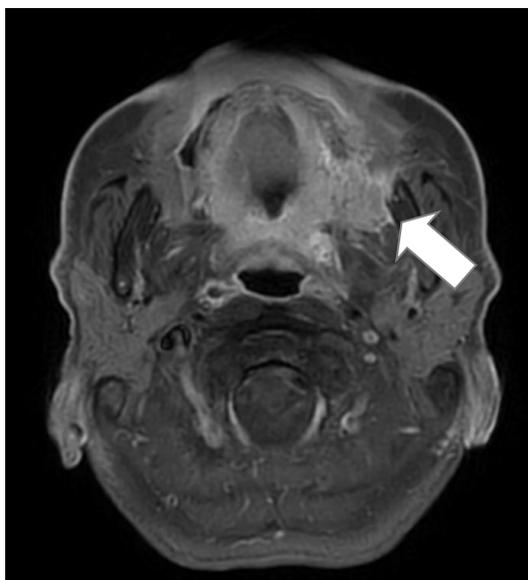
治療計画時造影 T1 脂肪抑制画像

近医にて左側上顎歯肉腺様嚢胞がんに対して部分切除が施行された。その後、前額部から頭頂部にかけて痺れを認めたため精査を行ったところ、局所再発を認めた。当院紹介となり重粒子線（炭素線）治療 70.4GyE/32Fr を施行した。



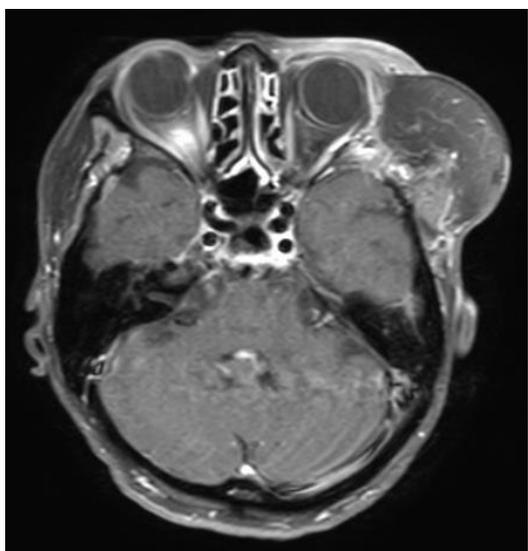
治療計画時造影 T1 脂肪抑制画像

近医にて上顎洞腫瘍の生検が施行され、腺様嚢胞がんと診断された。手術の説明を受けたが、患者が手術を拒否され当院紹介となった。頸部リンパ節転移も認められたため紹介元病院にて頸部郭清術を先行してもらい、重粒子線（炭素線）治療 70.4GyE/32Fr を施行した。



治療計画時造影 T1 脂肪抑制画像

近医にて左側歯肉扁平上皮がんと診断された。COPDを理由に耐術困難、ならびにCRTの完遂困難と判断され当院紹介となった。内科対診の上でシスプラチンの超選択的動注化学療法を併用し、陽子線治療 70GyE/35Fr を施行した。



治療計画時造影 T1 脂肪抑制画像
(断端陽性症例のため肉眼的腫瘍体積は確認出来ない)

近医にて上顎骨骨肉腫と診断され左側上顎全摘術と術後化学療法が施行されたが局所再発を認めた。再発病変に対して切除術、腹直筋皮弁即時再建術を行ったが病理所見にて断端陽性と診断されたため当院紹介となった。断端陽性と診断された眼窩側壁上方、側頭骨鱗部を中心に陽子線治療 66GyE/33Fr を施行した。

陽子線治療・重粒子線治療の診療区分について

- A. 陽子線治療及び重粒子線治療が保険診療で施行可能な疾患
手術による根治的な治療法が困難である限局性の骨軟部腫瘍
頭頸部悪性腫瘍（口腔、咽喉頭の扁平上皮がんを除く）
限局性及び局所進行性前立腺がん（転移を有するものを除く）
- B. 陽子線治療のみが保険診療で施行可能な疾患
小児腫瘍（限局性の固形悪性腫瘍に限る）
- C. 陽子線治療が先進医療で施行可能な疾患
頭頸部悪性腫瘍（口腔、咽喉頭の扁平上皮がん）、肺・縦隔腫瘍、消化管腫瘍、肝胆膵腫瘍、泌尿器腫瘍、乳腺・婦人科腫瘍又は転移性腫瘍（いずれも根治的な治療法が可能なものに限る）
- D. 重粒子線治療が先進医療で施行可能な疾患
肺・縦隔腫瘍、消化管腫瘍、肝胆膵腫瘍、泌尿器腫瘍、乳腺・婦人科腫瘍又は転移性腫瘍（いずれも根治的な治療法が可能なものに限る）
- E. 陽子線治療及び重粒子線治療が自由診療で施行可能な疾患
上記の保険診療、先進医療で施行できない疾患だが、当院、兵庫県立がんセンター、兵庫県立リハビリテーション西播磨病院、神戸大学医学部附属病院、IHI 播磨病院の医師による協議（カンサーボードと呼ばれています）で認められた疾患

ご紹介の手順

粒子線 兵庫

検索

当センターのHP内の 主治医の先生へ から疾患ごとの様式をダウンロードし FAX で送信ください。

●セカンドオピニオン

医療機関・患者様のいずれでも予約ができます。

HPから様式をダウンロードし、FAX送信していただくか、お電話でも予約可能です。

●メール相談

粒子線治療の適応についての御相談を随時受け付けております。

詳しくはHPをご参照ください。

兵庫県立粒子線医療センター

〒679-5165

兵庫県たつの市新宮町光都 1-2-1

電話番号:0791-58-0100

FAX 番号:0791-58-2600

<https://www.hibmc.shingu.hyogo.jp>